

『ウェアラブルデバイスに関する調査研究』

調査研究の目的

ウェアラブルデバイスを活用した生体情報計測技術に関するシーズ・ニーズを調査し、製品開発や新たな用途を開拓するための課題やその解決手段を明らかにする。

調査研究の内容

研究会を中心に以下を実施することで、産学官の連携を進め、具体的な研究テーマを提案する。

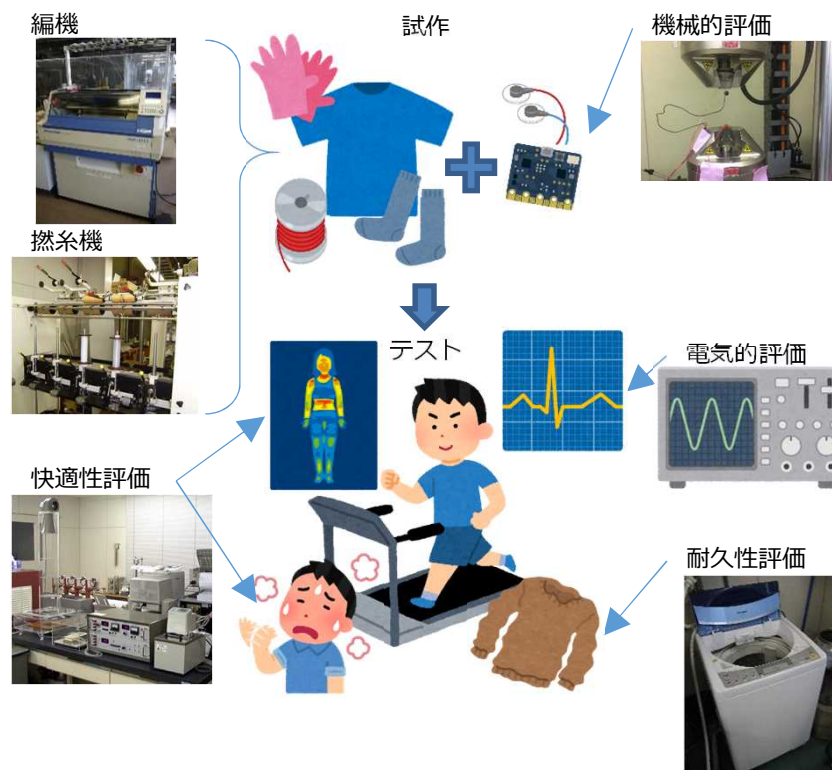
- 導電性を有する繊維・高分子を用いたセンサの開発に関する調査研究
- ウェアラブルデバイスの新たな用途・市場を開拓するための情報の収集、提供、発信、連携体の構築

関連する企業(業種)、大学(研究分野)

- ・企業 (繊維製品製造業、医療・福祉機器製造業など)
- ・大学 (生体情報センシング、高分子・繊維材料など)

調査研究の結果、提案したい研究テーマ(例)

- ・繊維加工技術を活用した柔軟性に優れたウェアラブルセンサの開発
- ・導電性高分子を用いた生体情報計測技術に関する研究



実用化が見込まれる製品や産業分野

- ・医療・福祉関連分野
- ・圧力、センサ等計測分野

研究会名: 《ウェアラブルデバイス研究会》

【お問合せ】 新潟県工業技術総合研究所 素材応用技術支援センター 古畑 (電話:0258-62-0115)